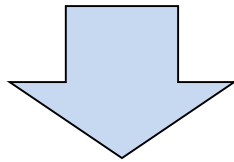




「ハマる、ハチノヘ。」観光振興プラン アクションプラン について

アクションプランとは？



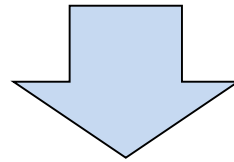
- ・「ハマる、ハチノへ」観光振興プラン2025～2029の方針を具体化するアクションプラン
- ・八戸観光の新たな展開に向けた実行計画

2. アクションプランの位置づけ



観光振興プラン	アクションプラン
基本方針・数値 目標を示す	方針を実現する ための具体的取 組を示す
『何を目指すか』	『どう実現する か』

新規事業数20



優先的に着手すべき 8事業

食のまち・八戸の推進

- ・食を通じた当市への誘客
- ・食のイベント開催と「アカデミック（学び）」の融合
- ・地域産業の連携

国立公園「種差海岸」の魅力向上

- ・リピート志向・滞在志向の観光客の惹きつける
魅力づくり
- ・宿泊施設の整備

インバウンド対応の充実

- ・インバウンドに対応した受入環境の整備
- ・ターゲットや発信方法の精査

5.優先的に取り組む事業(アクションプラン1)

食のまち・八戸の推進

- ①ワールドシーフード・ウォーク（仮称）の実施
- ②八戸食文化会議（仮称）の実施

国立公園「種差海岸」の魅力向上

- ③「種差」地区計画策定事業
- ④みちのく潮風トレイルと八戸十和田トレイル
を連動させたPR事業の実施

インバウンド対応の充実

- ⑤受入れ環境整備
（グーグルマップ対応等）

6. 優先的に取り組む事業(アクションプラン2)

持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）を活用した観光地マネジメントの取組

⑥ 指標評価ワーキンググループの設置等による取組の推進

観光人材の育成

⑦ 観光人材育成プロジェクトの実施

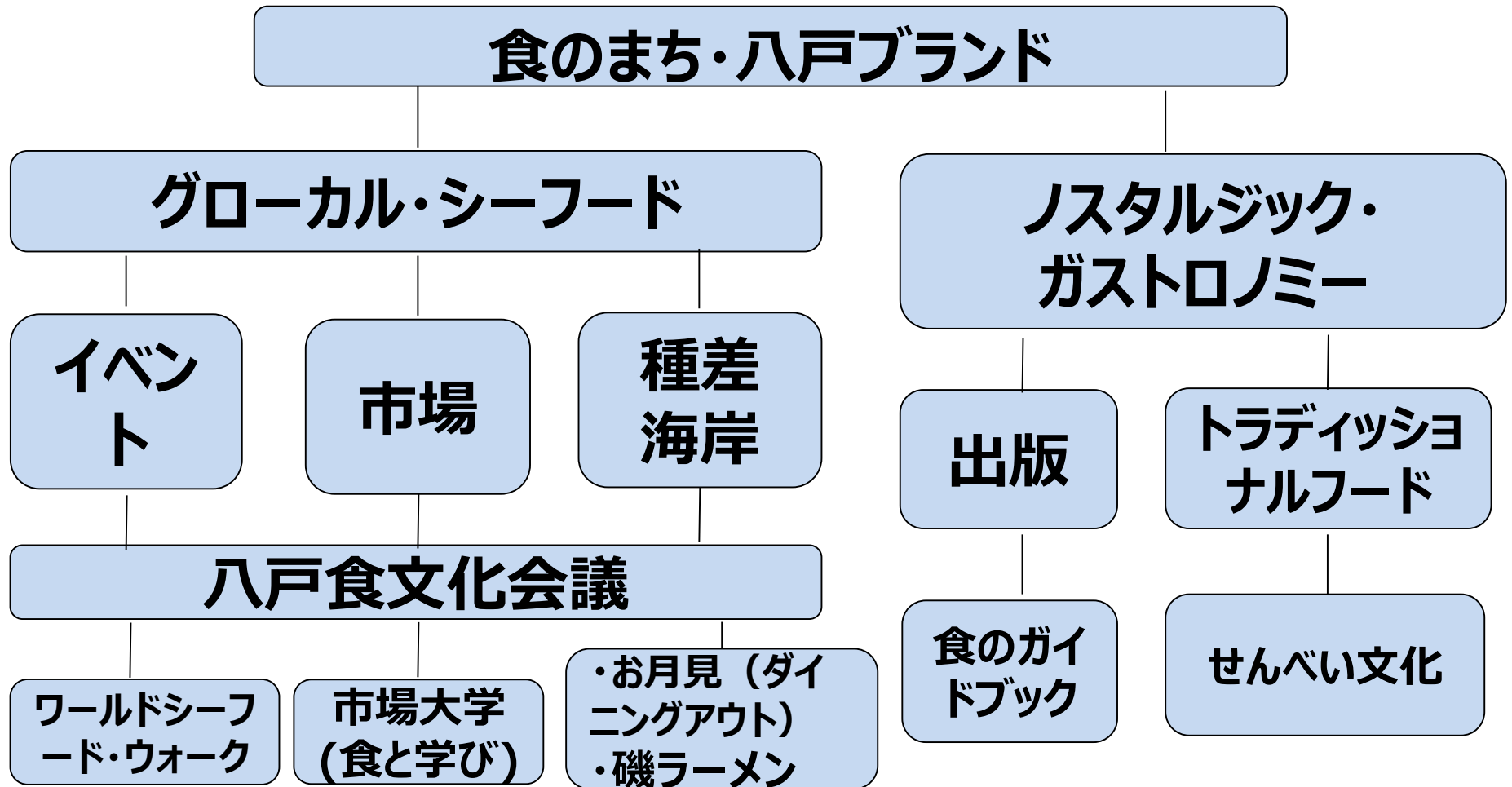
観光による経済活性化

⑧ 宿泊税検討会の実施

**青森県への来訪のきっかけ(玄関口)
として「食のまち八戸」のブランド化を図る**

⇒ 美食のゲート(戸)シティ(都)

8. 食のまち・八戸事業コンセプト



9. 食のまちはちのへのコンセプトワード1

グローバル・シーフード【グローバル+ローカル】

東北有数の水産都市であり、伝統的かつローカルな魚食文化があり、またグローバルなシーフード料理店の集積により、和食だけではなく世界各国の海鮮系メニューを楽しむことができる

八戸ビヤベース



いちご煮



10.食のまちはちのへのコンセプトワード2



ノスタルジック・ガストロノミー【ノスタルジー(タイムスリップ)】

八戸は過去にタイムスリップしたかのような路地や店舗が残っており、特に飲食店においては、ノスタルジーを掻き立てられ、かつ長年愛されてきた美味しく個性的なメニューがローカルな食文化と共存している



11.「選ばれるまち八戸」の実現に向けて



**「ハマる、ハチノへ。」で
「選ばれるまち八戸」へ**

